

平成 30 年度但馬ふるさとづくり大学

受講生募集のお知らせ

【但馬ふるさとづくり大学について】

但馬ふるさとづくり大学は、平成 8 年に開講し、今回で 23 年目を迎えることとなりました。今回の講座内容は、但馬の自然・歴史・人物などの分野に加え、豊岡杞柳細工体験として、受講生の皆さんに『かご』を作成していただきます。また、毎年恒例の現地学習では、「但馬国分寺館・但馬国分寺跡」の見学のほか、古代但馬の謎を秘める出土品に触れていただきます。さらに県立但馬文教府第 51 回夏期大学特別講座と第 13 回但馬検定にも参加していただけます。受講をご希望の方は、下記の募集要項により申し込みをお願いします。

※ 講座の中から、ご都合の良い日、興味ある講座だけを選んで受講していただける『聴講生』も募集します。詳しくは事務局までお問合せください。

【主催】公益財団法人 但馬ふるさとづくり協会

【後援】兵庫県・但馬広域行政事務組合

【募集要項】

1. 受講対象者 ①但馬地域に在住・在勤・在学する人
②但馬について学ぶ意欲のある方
2. 受講定員 100 名程度
3. 開催日時等 日程については裏面に記載しています。
①開講式及び閉講式 13:00～
②講座開始時間 第 1 回目 13:00～14:30 第 2 回目 14:45～16:15
③但馬文教府第 51 回夏期大学一特別講座一 10:00～15:00 (予定)
4. 開催場所 但馬長寿の郷・じばさん TAJIMA・日高地区コミュニティセンター・豊岡市民会館
5. 受講料 10,000 円 (大学生・高校生は 5,000 円)
※但馬文教府第 51 回夏期大学特別講座受講料及び第 13 回但馬検定受験料含む
6. 受講申込期限 平成 30 年 4 月 13 日 (金) ※当日消印有効
7. 受講申込方法 氏名 (ふりがな)、性別、生年月日、年齢、住所、電話番号、Eメールを記載していただき、郵送、メール又は F A X でお申し込みください。
※学生の場合は学生証の写しを添付して下さい。
8. 受講者の決定 平成 30 年 4 月下旬に受講決定通知及び受講料納付書を郵送します。
9. その他 ①受講生の決定にあたっては、前年度に受講されていない方を優先させていただきます。
②前年度に受講されている方につきましては、先着順とさせていただきます。
③全 13 講座の内 10 講座以上受講した方には名誉学長 (兵庫県知事) 及び学長連名の修了証を贈ります。
④自主研究レポートを提出した受講生は 2 講座分受講したものとみなします。



【平成 29 年度現地学習 出石永楽館】



【平成 29 年度 城崎麦わら細工体験】

【第 12 回但馬検定】



【申し込み・問合せ先】

公益財団法人 但馬ふるさとづくり協会
〒668-0033 兵庫県豊岡市中央町 2 番 4 号
豊岡市役所 4 階
TEL 0796-24-2247 FAX 0796-24-1613
<http://www.tajima.or.jp/furusato>
E-mail: tjm-furusato@tajima.or.jp

【開催日程及び講座内容】

講座開始時間：第1講座 13:00～14:30、第2講座 14:45～16:15

日程・会場	内容
5/12(土) 但馬長寿の郷	①湯村温泉 半径400mのまち創り 朝野 泰昌 氏 (湯村温泉観光協会 会長) 湯村の生活に欠かせない豊富な温泉を、まち創りに有効活用する取り組みについてお話ししていただきます。
6/2(土) 但馬長寿の郷	②～御崎の平家伝承～余部鉄橋の歴史から地域の活力へ 石松 崇 氏 (香美町教育委員会主幹) 御崎の平家伝承と余部鉄橋の歴史から地域の活力へつながる要素をお話ししていただきます。
7/14(土) じばさん TAJIMA	③たくあん和尚について/小原 游堂 氏 (宗鏡寺「沢庵寺」住職) 沢庵が考えたといわれる「沢庵漬け」。徳川家光が気に入るなど、江戸に広めたといわれる説をお話ししていただきます。 ④但馬での「ある漫画家の暮らし」/ひうら さとる 氏 (漫画家) ドラマ化もされた人気漫画『ホタルノヒカリ』の作者。都会から城崎へ移り住み漫画を描き続けられています。漫画の表現方法についてワークショップ形式で学びます。
8/4(土) 但馬長寿の郷	⑤海の付加価値からの創造～魚醤の商品化へ向けて～ 村瀬 晴好 氏 (但馬漁業協同組合 代表理事組合長) 私たちの生活を支える海の恵みを商品化へと創造する、これからの漁業についてお話ししていただきます。 ⑥ふるさとの文化を守る・活かす/森 隆男氏 (元関西大学文学部教授) 先人の築いた貴重な財産である但馬の民俗芸能を後世に伝えていくため、他地域での取り組みなどを交えて、お話ししていただきます。
8/19(日) 豊岡市民会館	⑦<第51回但馬文教府夏期大学一特別講座一> 「但馬から世界へ、未来を担う人づくり (仮題)」/アグネス・チャン 氏 「コウノトリ翔る郷 ～あしたのふるさと但馬の創生～ (仮題)」/柳生 博 氏
9/1(土) 但馬長寿の郷	⑧但馬の良さを再認識～食を通じて地域の活性化へ～ 福丸 泰正 氏 (道の駅「但馬のまほろば」支配人兼駅長) 約10年前に京都から移住され、外からの目で但馬の良さを実感。地域の活性化に向け、日々何か面白いことを考案する福丸さんの夢をお話ししていただきます。 ⑨「道」ストーリーをレジェンドに～映像「鉱石の道・銀の馬車道」の制作から観えたこと～/藤原 次郎 氏 (映像作家) シンプルながらインパクトを与える藤原さんの作品。わずか3年で完成した銀の馬車道は、当時の技術でどのように造ったのか、謎解き要素もお話ししていただきます。
9/9(日) 但馬長寿の郷	⑩第13回但馬検定試験 真実の但馬が分かる。みなさんもチャレンジして但馬通になりましょう。
10/6(土) 日高地区 コミュニティ センター	⑪<現地学習> 古代但馬の都～国府・国分寺を巡る～ 会場：但馬国分寺館・但馬国分寺跡ほか 古代但馬の役所のあった『国分寺跡』『祢布ヶ森古墳』を巡り、古代に思いを馳せます。 ⑫遺跡からみた奈良・平安時代の但馬仲田 周平 氏 (豊岡市歴史博物館 学芸員) 発掘調査を行い、遺跡からたどる当時の生活の様子をお話ししていただきます。
11/10(土) じばさん TAJIMA	<受講生自主研究発表会> ⑬杞柳細工体験を通じて～伝統工芸の魅力を伝承～ 寺内 卓己 氏 (伝統工芸士) 約1200年以上も歴史がある豊岡杞柳細工。魅力ある伝統工芸を残していこうとする寺内さんの思いをお話しいただき『かご編み体験』をしていただきます。



余部クリスタルタワー



ホタルノヒカリ



天然魚醤「まるごと魚お醤油」



藤原次郎 氏



但馬国分寺跡復元模型



伝統ある豊岡杞柳細工